

令和7年度 前期2年の課程(春季)	志望講座	国際環境資源政策論
-------------------	------	-----------

課題 次の A, B, C の3問の中から1つを選び、日本語か英語で答えなさい。回答は、ワープロまたは手書きで作成し、A4 用紙3枚程度に収めること。

- A. 協力行動を促すナッジ (nudge) の例を 3 つ挙げた上で、それぞれについて協力行動が高まるメカニズムを具体的に説明しなさい。
- B. ある財の逆需要関数が $P(q) = 10 - 0.5q$ で与えられている。ただし、 q は財の量を表す。この財の生産に伴う限界費用は $C'(q) = 0.5q$ で与えられている。一方、財の生産にあたっては汚染物質が排出され、このため社会全体で $h(q) = 3q$ の外部費用が発生するものとする。ただし、生産者は外部費用を負担しない。このとき、以下の問いに答えなさい。回答にあたっては、導出の過程も詳しく説明しなさい。
- (1) 需要曲線、私的限界費用曲線、限界外部費用曲線を図示しなさい。
 - (2) 市場均衡価格と市場均衡生産量を求めなさい。また、社会的に最適な生産量を求めなさい。
 - (3) 市場均衡における死荷重損失について、(1) の図を用いてその算出過程を示しなさい。
 - (4) 生産 1 単位あたり τ の環境税 (ピグー税) を生産者に課すとする。市場均衡において社会的に最適な生産量を実現するには、環境税の税率 τ はいくらに設定すべきか。
- C. 今後の防災対策を強化するための重要な点として、以下の問いについて回答しなさい。
- (1) 気候変動が災害に及ぼす影響を説明し、災害の激甚化や頻発を防ぐためには、削減策・適応策の面から、何が必要なのかを述べなさい。
 - (2) 現在、「インクルーシブ防災」の必要性が高まっていると言われているが、その理由を説明し、どのように防災政策に反映させるべきかを述べなさい。